

<平成24年度事業計画書>

(事業方針)

東京国体に向けての運営体制の構築と人材の育成に取り組んだ上で、リハーサル国体に臨むことが最大の使命である。荒川の仮設コースに全国から千人以上の選手が集まり、日本一を争う大会を、地元江戸川区の全面的な支援をいただきながら成功させるために、解決すべき課題は山積されているが、高校生や大学生から各大学のOB諸氏に至るまでのボート関係者と、地元住民との融合を図ることが大前提である。この国体という大事業を成功させることにより、協会としての組織が強化され、今後の会務の遂行がスムーズになることを目指していきたい。また、競技会の収支バランスの改善策を試行する一方で、普及事業や強化事業の効率性向上も検討すべく、部門別収支管理を徹底することにより、長期的かつ安定的な事業運営を目指すこととし、平成24年度は以下の通り取り組む。

(各事業計画)

1. 東京国体準備事業

・東京国体PR事業

東京都に続き江戸川区にも実行委員会が設置されたのを受け、連携を図りながら効率よいPR活動を展開していく。

・競技システム開発事業

記録システムと連動する発艇システムを完成させ、国体リハーサル大会で運用した上で、東京国体に向けての最終調整を行う。

2. 第67回国民体育大会関東ブロック大会運営受託事業

東京都に設置される上記実行委員会から受託した事業を滞りなく実施すると同時に、東京国体のリハーサル大会として、問題点や改善点の抽出を行う。

3. 競技開催事業

以下のとおり競技会を開催する。

|                 |   |    |
|-----------------|---|----|
| 1月15日           | 第24回関東ブロックマシンローイング大会                                    | 戸田 |
| 3月31～31<br>4月1日 | 第61回お花見レガッタ<br>第22回東日本中学選手権競漕大会                         | 戸田 |
| 6月9～10日         | 第34回東日本大学選手権競漕大会  | 戸田 |
| 7月14～15日        | 第62回東日本選手権競漕大会  | 戸田 |
| 7月21～22日        | 第67回国民体育大会 関東ブロック大会                                     | 荒川 |
| 10月28日          | 第35回東日本新人選手権競漕大会<br>第8回スカル選手権競漕大会<br>第22回東日本中学新人選手権競漕大会 | 戸田 |

第4号議案 平成24年度事業計画書承認の件について

4. 普及事業

- ・以下の通り大会を開催する。

|        |                     |     |
|--------|---------------------|-----|
| 未 定    | 第32回ウォーターフェア隅田川レガッタ | 隅田川 |
| 9月23日  | 第19回荒川レガッタ          | 荒川  |
| 10月28日 | 第8回谷古茂盾争奪マスターズ競漕大会  | 戸田  |
|        | 第2回小学生レガッタ          | 戸田  |

- ・基本的には例年通りの活動を行うが、特に各水域のボート教室へ参加する小学生および中学生に対するボート競技への動機付け、ボート競技が実施できる水域の整備、「船着場・ボート置場・艇庫」の新設および増設を促進していくための、関係機関への助言および協力に力を入れていく。また、各水域で行われるレガッタやマシンローイング大会の支援助成を行う。

5. 強化事業

- ・以下の通り予選会を開催する。

|         |                         |    |
|---------|-------------------------|----|
| 6月9～10日 | 第67回国民体育大会ボート競技 都予選会    | 戸田 |
| 6月17日   | 第60回全国高等学校選手権競漕大会 都予選会  | 戸田 |
| 10月21日  | 平成24年度関東高等学校選抜競漕大会 都予選会 | 戸田 |

- ・以下の4事業を(財)東京都体育協会の受託事業として実施する。
  - ・ 国体候補選手強化事業
  - ・ ジュニアアスリート発掘事業
  - ・ ジュニア特別強化事業
  - ・ ジュニア育成地域推進事業